

PACガーディアンズ通信

A HAPPY NEW YEAR



発行 PAC ガーディアンズ事務局
第19号 平成27年1月20日

お知らせ

名川理事長へインタビュー



Q/理事長就任8か月、今、胸の内のある関心事はなんですか？

名川/本業の職場(つくば市)と事務所(船橋市)が遠いなあと。本来ならもう少し顔を出したいところですが、それもできません。まだ事業全体を見通した感じがありません。それで回っているのは、

小川さん(成年後見支援センター長)、田川さん(事務局長)はじめとする理事、スタッフ各位の活躍があればこそです。おかげで今は運営していただいておりますので、私の仕事はその先を見ることかなと思っています。

Q/なるほど。今年のPACガーディアンズはどんな感じになりますか。

名川/後見業務についてはスタッフのご尽力により、良い活動を行っていると理解しています。また当法人の受任類型が全国平均よりも保佐・補助タイプの割合が多いのも、私どもの基本的な取り組み姿勢を表しているように思います。ただ後見に関するニーズが高まってきており、対応スタッフがもはや手一杯の状態です。そのケアがひとつの課題です。

コミュニティフレンド活動は、コミュニティカフェなどを通じて、利用者さんの暮らしに合った様々な形で楽しめれば良いと思います。その手始めに、2月にはまたサルサガムテープやレンコンバンドなどのみなさんとのコンサート企画が楽しみです。*

全国権利擁護支援ネットワーク主催

第6回全国フォーラム「地域における権利擁護支援の新たな展開」が開催されます。

日時: 2月14日 13:30~17:00

15日 9:00~12:00

場所: 國學院大学常盤松ホール(渋谷 徒歩13分)

参加費 正会員 5,000円(1日参加 3,000円)

一般 8,000円(1日参加 5,000円)

申込み・問い合わせ: 全国権利擁護支援ネットワーク事務局

TEL: 0798-22-7551

ホームページ <http://www.asnet-japan.net/>

(“全国権利擁護”で検索)

※当法人ホームページでも掲載しています。

*

意思決定支援の流れについては、今年さらに確かになっていくでしょう。個人的には、現場や身近なところでの意思決定支援のあり方について貢献したいと考えています。どんなふうにするかは楽しみということ。

Q/今、はまっているものは何ですか。

名川/原稿書き。3月までに数本あって順調に遅れ中。次年度に本業のほうで連載企画の立ち上げも。そのほか幾つかありそうで、はまっていないとやり切れません。

個人的にはベトナム行きたいです。古都ホイアンなど。マンガは相変わらずですが、これは差し控えましょう。

成年後見支援センター ある日の後見人

今日は事務所近くに一人暮らしされているAさんを訪問。小遣いや食費準備のため銀行へ。晦日間近のATM前は長蛇の列。めげずに1週間分用途毎に出金。振り向くとさらに列が伸びて(笑)。

事務所にもどり、お金を渡す日、ホームヘルプ・宅配弁当の日、外出支援などスケジュールを作成してからいよいよ訪問。

ヘルパーさんが夕食の準備をしているところでした。郵便物、シート、ヘルパーさんの記録確認、食材購入費の補充。Aさんと就労支援先での仕事後の外出イベント参加の出欠確認。コースは「ソラマチ」参加を申し込まれました。

前回のららぽーと行き、面白かった?と尋ねたら、「面白くなかった:」女子にはたまらないところですよ。私は大好きです」と答えると、ヘルパーさんも台所から、「私も大好きです」女子のパワーにあっけにとられていらっしやいました。年の瀬の夕方、ちょっと楽しいやりとりでした。

★サルサガムテープ コラボライブ★

詳細が決まりました!!

とき: 2月21日(土)

12:30 から受付 13時開演

16:30 終了

場所: 市川グリーンスタジオ

(コルトンプラザ隣 市川市生涯学習センター2階)

チケット代: 1000円

(当日、受付でお支払いください。)

申し込みは、

電話の方 090-4429-6542

(PAC ガーディアンズ 立石)

FAXの方 047-357-1141

(第2レンコンの家 田邊さん)

① 参加者全員のフルネーム、②代表者の連絡先をお知らせください。

今回もサルサガムテープの楽しい演奏だけでなく、レンコンバンドなど、様々な方が出演します。さらに会場の、全員参加のイベントになるはず。どなたでも参加できます。ご家族やお友達も誘って、ぜひご参加ください。

お問い合わせ090-4429-6542

コミュニティ
フレンド
ニュース

★12月13日(土)にともだちカフェの
クリスマス会を行いました★

今回は30人近くの方が参加しました。
みんなで計画を立て楽しい会になりました。



コミュニティフレンドの活動やともだちカフェを楽しみにしている方がたくさんいることを実感でき、とても嬉しく思いました。この活動をより多くの方に知っていただきたいです。

各地域から

船橋・育成会から

①PAC ガーディアンズのご協力も得て、「NPO 法人うえるかむ権利擁護サポートセンター船橋」のホームページが出来ました。<http://welcome-funabashi.org/>

②読売新聞のタウン紙に「親心の記録」が紹介されました。早速、お問い合わせと注文をいただいています。

シンポジウムの報告

英国では2005年に意思決定支援法が施行され、第三者代弁人が活動、韓国においても2012年、意思決定支援の理念に基づいた成年後見制度が開始されました。そこで、両国の識者を招いて「英・韓・日における成年後見と意思決定支援推進シンポジウム」が昨年12月20日に開催され、意思決定支援の理念、理論、実践を学び、世界的な動向を把握・理解しながら日本における意思決定支援のあり方を深める真剣な意見交換が行われました。日本弁護士連合会では、現行の成年後見制度に代わる意思決定支援を軸とした法制度の検討を進めており、本年10月1日の第58回人権大会(千葉開催)で、「成年後見制度から意思決定支援制度へ」とのテーマで、シンポジウムを開催予定。今後の推移を注意深く見守っていきたいものです。(田川)

珍言葉

息子のマイブーム・ゴジラ

～小さな意思決定支援?～

認定区分6の息子にも生きてきた長い年月の分だけ趣味があります。ふくろうに凝った時期には、知人からのプレゼントや旅先の土産など沢山棚に並べ、時には取り出しプロレスをさせています。「しまふくろ」や「一寸法師」の本も大好き。ライオンやかばなど動物や大相撲にこだわった時期も…。

今は、ゴジラ映画に夢中。ストーリーは理解できないようですが、怪獣と戦う場面や最後に静かに日本を去っていく後姿を音楽とともに、テレビのかぶりつきで見て(聞いて?)います。昨年、渡辺謙が出演した米ゴジラ映画の宣伝を兼ねCATVでゴジラ特集が放映されました。録画してみたら約20本。題名をカードにして「どれにする?」と聞きます。結果、息子のベスト2は「キングコング対ゴジラ」と「ゴジラ対ヘドラ」が決定。週末グループホームから帰宅した息子の第一声「ジャ!(ゴジラ)」から3日3晩ゴジラに我が家は占拠されます。次は何? (赤津保子)

PAC ガーディアンズ

理事長 名川 勝

船橋市障害者成年後見支援センター

センター長 小川 裕二

成年後見制度、ご本人の権利の擁護に関するご相談をお受けします。

E-mail info@pacg.jp

ホームページ <http://pacg.jp>

☎ 047-407-4441

☎ 047-407-4860



273-0005

船橋市本町6-3-16
レックスマンション602